

学校教育目標 豊かな人間性と主体的に学ぶ力を備えた 実践力のあるたくましい児童の育成

## めざす児童像 目標に向かい 友達と共に やり抜く子

### 中期目標 3年後に実現したい学校像

学校運営協議会を設置し、目指す児童像を保護者地域と共有し、教師と地域人材が共に学びに関わる教育課程が実現されている。一人一人の子供たちが主体的に学習活動に取り組み、友達と協力しあいながら、最後までやり抜き、課題解決を楽しむ子供が育つ学校。

### 短期目標 2019年度末に実現すること

新指導要領に対応した2020東小プランをつくる  
生活科と総合的な学習の時間の重点単元を中心に教科横断的なカリキュラムが生まれ、目指す児童像の実現に向け、評価観点を共有した指導法を確立する。

実現に向けた重点取り組みをプロジェクトチームで取り組む。

- 1 授業改善
- 2 外部人材と連携した活動
- 3 経営重点の周知と広報

### 目指す教師像

学び続け、実践を楽しむ教師  
教えて任せる指導ができる教師  
学び組織を創る教師

子どもたちに身に付けたい資質能力

Concept (見通す)

自己決定力=自分の意思・自分の力で・自ら行動する  
見通す力=課題に合った目標を持つ

Challenge (挑戦)

大人になる力=自分で判断し、困難に立ち向かう  
自己肯定感=達成感を味わい成長を実感する

Communication (関わりあい)

人間関係力=人のために協調して行動する

Control (自律)

考える力=考えて行動する  
継続する力=あきらめず、最後まで努力する

## 3プロジェクトによる取り組み

プロジェクト	学びづくりプロジェクト	心づくりプロジェクト	動きづくりプロジェクト
課題	生活・総合を軸としたカリマネ	一人一人の発達に応じた支援	7つの資質能力を育む特別活動
課題解決手段	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 授業改善 総合的な学習の時間の重点単元確立 めざす資質能力育成に向けた教科横断的指導カリキュラムの作成 主体的対話的に取り組む指導改善 ホワイトボード活用の推進 学習課題提示の工夫 学校図書館・ICT活用の推進 学習情報センターとしての機能を活用した授業 キーボードリテラシーの向上 教科指導でICTを取り入れた表現力の向上</li> <li>2 外部人材と連携した活動 学校図書館ボランティアとの連携 光ヶ丘商店会と連携した生活科・総合 防災公園ボランティアとの連携</li> <li>3 周知と広報 目標申告と連動し、学習意義をHPから広報する</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 授業改善 特別支援体制の充実 特別支援コーディネータの機能を活かし、一人一人の状況に合わせた支援と、子供たち同士よりよい関係づくり 生徒指導の機能(自己存在感・有用感)を満たす指導への改善。 キャリア教育の推進 なりたい自分の姿を持ち、自らの可能性を發揮し、よりよい社会の創り手となる指導の単元開発と日常化 道徳教育の推進 特別の教科道徳の指導法と評価法の確立</li> <li>2 外部人材と連携した活動 民生児童委員との連携 SSW・SCとの連携</li> <li>3 周知と広報 目標申告と連動し、学習意義をHPから広報する</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 授業改善 教科と関連した学校行事の推進 教科指導と校外学習の関連を明確にする。 児童の主体性を育む特別活動の工夫改善 給食・清掃方法の全校統一 行事实行委員会の発達段階に即したあり方の検討 学習したことを生かす外国語活動 モジュールと関連させた指導計画と交流会を意識したカリキュラムの推進</li> <li>2 外部人材と連携した活動用 麗澤大学外国語学部学生と協働したモジュール PTA学級委員の協力を得た行事や学習の推進</li> <li>3 周知と広報 目標申告との連動 HPの更新</li> </ol>
プロジェクト成果	実践しながら修正し、みんなで作くりみんなが実践する2020年度年間指導計画の作成 外部人材との連携計画の作成と学校支援コーディネートネットワークの構築を図り、コミュニティースクールへの移行を図る。		